

平成22年度（財）群馬県観光国際協会 事業報告

国際交流事業

1 多文化共生支援事業

(1) 「多言語インフォメーションセンター」の運営

総合相談機能を有する多言語インフォメーションセンターにおいて、多文化共生と国際交流・協力、国際観光の推進に資する通訳・翻訳を行いました。

- ・実績 781件（相談508件、通訳 110件、翻訳 163件）

(2) 外国人相談事業

外国人のための法律相談

県民や在住外国人からの各種相談に対し、5カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語）により、専門的内容を含めた広範な情報提供を行うとともに、弁護士などの専門家による相談会を予約制により実施しました。

第1回 平成22年 6月27日（日）大泉町文化むら

第2回 平成22年 9月 5日（日）桐生市市民文化会館

第3回 平成22年 12月 5日（日）伊勢崎市緋の郷

第4回 平成23年2月27日（日）高崎市役所

- ・相談件数84件

(3) 多言語情報発信システム運営事業

多言語地域情報サイト運営

外国人を対象とした群馬県の地域生活・観光情報及び、国際交流・協力を興味関心を持つ県民を対象として多言語地域情報サイト「All Around GUNMA」（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、日本語）を運営し各種情報提供を行いました。

多言語メールマガジンの配信

多言語地域情報サイトと連動し、群馬県に在住する外国人を主な対象に生活情報や観光情報を発信する月刊メールマガジン「e-Gunma Guide」を4カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語）で発行しました。

- ・登録者数 522名

外国語情報誌の発行

在住外国人を対象に、生活、催事、地域・文化紹介、法制度等の諸情報を掲載した外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」を4カ国語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語）で隔月発行しました。

- ・発行部数 英語版、中国語版、ポルトガル語版、スペイン語版 各500部/回
- ・配布先 県内在住外国人（希望者）、市町村国際交流協会等

(4) 日本語学習支援事業

日本語ボランティア養成講座 入門編

地域において在住外国人に日本語学習支援を行うボランティアの養成を目的に、日本語支援のための基礎知識を学ぶ講座を開催しました。

期 間 平成22年8月17日（火）～平成22年9月21日（火）全6回

会 場 群馬県庁会議室

講 師 群馬大学所属 牧原功准教授、園田智子講師、俵山雄司講師 他

受講者 21名

2 国際交流・協力推進事業

(1) 国際交流ボランティア育成事業

国際交流ボランティア人材バンクの運営

6種類のボランティアの登録及び紹介を行い、協会及び県や市町村等の実施する国際交流事業などにご協力いただきました。

・登録者数 延べ957名

ホームステイボランティア 175名 通訳・翻訳ボランティア 420名

日本文化紹介ボランティア 74名 イベント協力ボランティア 367名

日本語ボランティア 209名 海外事情紹介ボランティア 44名

・協力件数 13件（延べ41名）

国際交流ボランティア研修会

（観光通訳ボランティア養成セミナー＋ぐんま観光体験ツアー）

通訳ボランティアとして活動する県民を対象として、観光通訳ガイドにおけるスキルアップを目的としたセミナーを開催するとともに、県内の外国人を対象とした観光体験バスツアーを開催し、実践的な通訳体験と在住外国人との交流を図りました。

<ポルトガル語・スペイン語ツアー>

日 程 平成22年8月22日（日）

訪問先 少林山達磨寺、大門屋（だるま絵付体験）、
甘楽ふるさと館（マスつかみ取り体験・BBQ・入浴）

参加者 63名

<英語・中国語ツアー>

日 程 平成22年10月24日（日）

訪問先 中之嶽神社、めがね橋-アプトの道
ハイキング、トロッコ列車乗車、鉄道文化むら 他

参加者 42名

<観光通訳スキルアップセミナー>

日 程 平成22年11月28日（日）

会 場 群馬県庁会議室

講 師 CEL英語ソリューションズ 最高教育責任者 江口裕之氏

受講者 37名

(2) 国際交流・協力活動参加促進事業

国際交流団体・協力団体活動調査

県内の各種国際交流・協力団体等の構成、活動状況等の調査を行いました。

(3) 国際交流・協力団体連携事業

ぐんまグローバルセミナー

国際的な市民活動の活性化を目的とし、JICAと共催で、国際理解教育、国際協力に関する参加型セミナーを開催しました。

日 程 平成23年2月19日（土）
会 場 前橋市中央公民館
内 容 参加型のセミナーを通し、世界や地域の問題に目を向ける
第1分科会 教師海外研修授業実践報告
第2分科会 貿易ゲーム
午後の部 講演
講 師 拓殖大学国際開発研究所 石川一喜氏他
受講者総数 82名

市町村国際交流協会等連絡会議の開催

市町村国際交流協会を対象に、国際化や国際交流についての理解と情報交換や連携を深めることを目的とした連絡会議を開催しました。

日 程 平成22年7月6日（火）
会 場 群馬県庁会議室

3 ふるさと雇用再生特別基金事業【県委託事業】

外国人コミュニティ等に対する多文化共生施策を充実させるため、外国語の通訳・翻訳、日本語教育の環境整備や外国人学校との連携促進事業など県行政を補完する事業を行いました。

4 外国人未払医療費対策事業（特別会計）

外国人を診療したが、受け取るべき医療費を回収できないでいる医療機関に、その医療費の一部を補填する事業を行いました。

・医療機関数 延べ25機関 ・人数 84名 ・補填総額 7,796千円

観光振興事業

1 観光情報体制の充実・強化

観光情報システム

インターネットを中心とした観光情報の収集及び発信を積極的に推進しました。

- ・群馬県観光国際協会ホームページ <http://www.gtia.jp>
動画及び開花、味覚狩り、積雪情報等の動態情報を中心とした内容
アクセス回数（月平均） 79,072回
- ・ブログ型観光情報の発信

2 宣伝事業

着地型観光宣伝

地域関係者との連携の中で、県内外からの観光客を呼び込む着地型ツアーを群馬県全域で造成し「はばたけ群馬観光博覧会」と題して実施するためのパンフレットを作成し、積極的に宣伝しました。

- ・はばたけ群馬観光博覧会パンフレット
22年下期総合版 25,000部 東部エリア版 30,000部
23年上期総合版 25,000部 東部エリア版 30,000部

観光展

観光展名称	実施日	実施場所
ツアーエクスポ2010	5/1(土)～5/3(月)	インテックス大阪
旅フェア2010	5/28(金)～30(日)	幕張メッセ
サロンドG	10/4(月)、2/23(水)	ぐんまちゃん家
夏の海と山観光展	6/25(金)～26(土)	JR大宮駅(日観協主催)
ハイウェイ観光展	7/24(土)、9/18(土) 10/9(土)～10(日)	関越道上里SA 関越道高坂SA
1都10県ふるさと博	9/7(火)～9(木)	JR仙台駅(日観協主催)
台北国際旅行博(ITF2009)	11/4(木)～7(日)	台湾・台北市
東京都庁観光PR展	3/9(水)～11(木)	東京都庁
冬と早春の旅観光展	11/28(日)～29(月)	JR大宮駅(日観協主催)
ハイウェイスキー観光展	1/15(土)	関越道上里SA
すぐそこにぐんまスノー三昧	1/22(土) 2/26(土)	イオンモール高崎 イオンモール太田
ググっとぐんま観光展	3/4(金)	イオンモール千葉ニュータウン

新聞雑誌宣伝

観光地の案内やイベントの紹介を中心とした広告を、新聞や旅行雑誌等に掲載しました。また、県内の魅力ある観光地を紹介する旅行雑誌と積極的にタイアップを図りました。

- ・新聞宣伝
 - ・回数 12回
 - ・主な媒体 上毛新聞、旅行新聞、サカイリビング新聞、観光経済新聞 他
- ・雑誌宣伝
 - ・回数 11回
 - ・主な媒体 ぐんま広報、セブン旅倶楽部、ゆーたび 他

ラジオ・テレビ宣伝

年間を通して県外(首都圏)の潜在観光旅行需要者掘り起こし、県内の観光旅行需用者の抱え込みのため、ラジオ・テレビを媒体として県内外に情報発信を積極的に行いました。

- ・放送局 FM世田谷
 - ネット局 葛飾エフエム、エフエムやまと、エフエム湘南ナパサ、エフエム茶苗、調布エフエム
 - ・放送日 毎週金曜日
 - ・内容 15分 会員団体のイベント・花情報・温泉地情報
- ・放送局 FM群馬
 - ・放送日 毎週金曜日
 - ・内容 5分 会員団体のイベント・花情報・温泉地情報
- ・放送局 群馬テレビ
 - ・放送日 毎月第2水曜日
 - ・内容 県内観光情報、イベント情報等
 - ・放送日 6/16(水)～26(土)、1/1(祝)～7(金)
 - ・内容 「はばたけ群馬観光博覧会」CM・文字スーパー

3 企画商品開発

宿泊施設等の観光宣伝

県内の宿泊に繋がる観光宣伝および誘客商品の企画開発し、滞在型観光客の増加を図りました。

- ・宿泊券提供
各種記念行事及びイベントに宿泊券を提供しました。
- ・温泉三昧（年2回）

4 地域連携

会員会議・幹事会等

当協会の観光事業の円滑な運営を行うため、会員会議及び幹事会を開催し協議しました。

- ・会員会議
 - ・構成 正会員 82団体、 賛助会員 16団体
 - ・会議 1回（6/8・水）
- ・会員会議幹事会
 - ・構成 22団体
 - ・会議 1回（7/8・木）
- ・事務局長会議
 - ・会議 1回（7/8・木）

負担金・拠出金等支出

関係団体への負担金や日本観光協会等へ拠出金を支出しました。

観光振興助成

正会員等が実施する地域全体の観光振興に寄与する新規事業、先駆的事业及び記念事業等観光関係事業に対し助成、表彰を行いました。

- ・助成団体 延べ13団体
- ・後援団体 延べ60団体
- ・表彰団体 6団体・人

5 デスティネーション負担

群馬デスティネーションキャンペーン関連経費の負担金を拠出しました。

6 受託事業

観光案内所・ビジットジャンパン案内所運営【県委託事業】

高崎駅構内の群馬県高崎観光案内所（ビジットジャンパン案内所を兼ねる。）の運営を行いました。なお、7月1日から高崎市観光案内所と併設し案内業務に努めました。

- ・営業時間 4月～6月 9：00～18：00 休日；木曜日、年末年始
7月～3月 9：00～20：00 無休
- ・来所者 28,125名（内外国人368名）

ぐんま総合情報センター（ぐんまちゃん家）運営【県委託事業】 <11,165千円>

東京・銀座のぐんま総合情報センター（ぐんまちゃん家）における群馬県観光案内及びイベント支援業務を円滑に行いました。

- ・イベント回数 56回

- ・イベント内容 県内各地域の観光、物産PR等
- ・来場者数 291,769人

旅フェア2010事業【DC事業】

日本観光協会主催の旅フェアに参加し、群馬の観光PRを行いました。

- ・会場 幕張メッセ
- ・日時 5月28日(金)～30日(日)10:00～18:00
- ・内容 平成23年7月から9月に開催される群馬デスティネーションキャンペーンのPRを各エリアに分けたディスプレイにより効果的に行いました。
- ・参加団体
 - ・観光PR 11団体

観光ガイドタクシー事業【県委託事業】

群馬県観光ガイドタクシー事業における観光ガイドタクシー会社、ドライバーへの観光情報の提供及び認証ドライバー養成講習会を行いました。

- ・会社等登録事業者 70社
- ・認証ドライバー 134名

JR上野駅観光展示事業

JRの協力のもと、県の千客万来支援事業補助金を活用し、JR上野駅構内の16番線付近にある展示スペースを使って会員の観光地の紹介展示を行いました。

- ・実施団体 谷川岳ロープウェイ(株)、日本製紙総合開発(株)丸沼高原スキー場、渋川市観光協会・(社)伊香保温泉観光協会、吾妻観光連盟

モニターツアー造成によるニューツーリズムの推進に関する

調査事業【国委託事業】

観光庁が支援する国内観光需要の喚起を図ることを目的として、「モニターツアーの造成によるニューツーリズムの推進に関する調査事業」を実施し、モニターツアーを行いました。

- ・実施日 平成23年3月4日(金)
- ・開催地 昭和村
- ・内容 野菜、果物狩り体験他
- ・参加人数 18名

緊急雇用促進事業、ふるさと雇用事業【県委託事業】

群馬県からの委託事業として、次の雇用促進事業を行いました。

・ぐんまコンシェルジュ設置事業

群馬県の魅力をPRする「ぐんまコンシェルジュ」を任命し、高速道SAの観光案内所、県内外の観光物産展、キャンペーン等に派遣し情報発信及びPRを行いました。

・美術館・博物館営業力等強化事業

県立5館(近代、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館)各々を軸とした観光ルートを作成し、パンフレットを作成しました。

・世界遺産解説等業務アシスタント配置事業

世界遺産登録を目指す絹産業遺産群に該当する地域の施設及び団体にそれぞれの解説業務アシスタントを配置し解説業務充実に努めました。

・本県への誘客促進及びセンター認知度向上事業

群馬県のイメージアップ及びぐんま総合情報センターの認知度向上に努めました。

・地域人材育成による就業体験事業

旅行業、観光業の人材とアウトドア活動指導者の人材育成を行い、それぞれ必要資格を修得するとともに、実務研修を行いました。

収益事業

1 宿泊斡旋事業（収益事業）

本事業は、協会本部、高崎駅、東京（ぐんまちゃん家）の観光案内所を中心とした宿泊斡旋、企画商品（温泉三昧：平日宿泊プラン）等旅行商品の販売、インターネットとファックスを併用した予約システム、旅行に関する広告の取扱を行い、誘客及び送客に努め、4,690名を送客しました。

群馬県県内旅行コーナーは、県内外の旅行商品等の代理販売の取扱を行いました。

また、着地型旅行商品「はばたけ群馬観光博覧会」は次のとおり実施しました。

- ・ツアー数 82コース（上期40コース、下期42コース）
- ・催行数 47本（上期25本、下期22本）
- ・参加者数 741名（上期427名、下期314名）

2 ぐんまちゃん家物産販売事業（収益事業）

本事業は、ぐんまちゃん家において、群馬県ふるさと認証食品、群馬県優良県産品等、群馬の県産品PR及び販売を積極的に行いました。

3 観光施設事業（収益事業）

（1）赤城事業

本事業は、県立赤城公園内において、赤城レストハウス（食堂売店）の運営業務、ビジターセンターの管理業務を実施しました。

また、県立赤城公園厚生・文教施設地区の給水維持管理事業（受託事業）については、厚生・文教施設設置者からの委託を受け地区内の給水施設維持管理業務を行うものであり、概ね順調に業務を遂行することができました。

なお、赤城レストハウス運営業務及びビジターセンター管理業務は平成23年3月31日をもって終了となりました。

（2）榛名事業

本事業は、県立榛名公園内において榛名ロッジ（食堂売店）の運営業務、ボート貸出事業の運営業務、榛名湖オートキャンプ場の運営業務、ビジターセンターの管理業務を実施しました。

また、榛名湖オートキャンプ場の運営業務については、民間業者に管理運営を委託し、4月から11月まで営業し、9,690人の利用者がありました。

なお、榛名ロッジ運営業務、ボート貸出事業の運営業務及びビジターセンター管理業務は平成23年3月31日をもって終了となりました。

庶務報告

1 会議

(1) 評議員会

日時 平成22年6月14日(月) 午前10時30分
場所 群馬県庁 昭和庁舎 2階 21会議室
議案 平成21年度事業報告及び決算について
理事及び監事の選任について
公益法人制度改革に向けての検討について
原案のとおり承認可決されました。

(2) 理事会

日時 平成22年6月14日(月) 午後1時30分
場所 群馬県庁 昭和庁舎 2階 21会議室
議案 平成21年度事業報告及び決算について
専務理事の選任について
評議員の選出について
公益法人制度改革に向けての検討について
原案のとおり承認可決されました。

(3) 評議員会

日時 平成23年3月23日(水) 午後1時30分
場所 群馬県庁 29階 291会議室
議案 平成23年度事業計画及び予算について
理事及び監事の選任について
観光関係者功労者表彰について
原案のとおり承認可決されました。

(4) 理事会

日時 平成23年3月23日(水) 午後3時00分
場所 群馬県庁 29階 291会議室
議案 平成23年度事業計画及び予算について
評議員の選出について
会員の入会について
観光関係者功労者表彰について
原案のとおり承認可決されました。

2 監査

(1) 平成21年度決算の監査

日時 平成22年5月24日(月) 午前10時30分
場所 群馬会館 2階会議室
内容 一般会計
特別会計
概ね適正と判断されました。

3 理事並びに監事及び評議員の変更

(1) 理事並びに監事の交替について

平成22年5月31日(辞任)
理事 寺澤康行、 理事 千明三右衛門、 理事 原富夫
平成22年6月14日(辞任)

理事 小林洋右

平成22年6月15日(就任)

理事 石田哲博、 理事 磯田文男、 理事 大森隆博、

理事 関根罔男

平成23年3月27日(任期満了により退任)

理事長 田村亮一

副理事長 茂原璋男、 副理事長 伏島晴彦、 副理事長 入内島一崇、

副理事長 松浦幸雄、 副理事長 真塩 卓、 副理事長 奥木功男

専務理事 山口 章、

理事 新井啓允、 理事 石田哲博、 理事 磯田文男、 理事 伊藤嘉道、

理事 大澤研二、 理事 大森隆博、 理事 岡村興太郎、 理事 須藤温、

理事 関根罔男、 理事 曾我孝之、 理事 高野祥子、 理事 高橋康三、

理事 高橋太郎、 理事 千木良芳明、 理事 角田建一、 理事 福田朋英、

理事 星野寛、 理事 堀江昇、 理事 山田寅幸、

監事 関根幸恵、 監事 横田秀治

平成23年3月28日(就任)

理事長 田村亮一

副理事長 茂原璋男、 副理事長 入内島一崇、 副理事長 松浦幸雄、

副理事長 真塩 卓、 副理事長 奥木功男

専務理事 山口 章、

理事 新井啓允、 理事 石田哲博、 理事 磯田文男、

理事 伊藤嘉道、 理事 大澤研二、 理事 大森隆博、

理事 岡村興太郎、 理事 須藤温、 理事 関根罔男、

理事 曾我孝之、 理事 高野祥子、 理事 高橋康三、

理事 高橋太郎、 理事 千木良芳明、 理事 角田建一、

理事 福田朋英、 理事 星野寛、 理事 堀江昇、

理事 山田寅幸

監事 関根幸恵、 監事 横田秀治

(2) 理事の中から選任する役員の互選について

平成22年6月15日(就任) 専務理事 山口章

平成23年3月28日(就任)

理事長 田村亮一

副理事長 茂原璋男、 副理事長 入内島一崇、 副理事長 松浦幸雄

副理事長 真塩 卓、 副理事長 奥木功男

(3) 評議員の交替について

平成22年5月31日(辞任)

評議員 中島篤、 評議員 山口和美

平成22年6月14日(辞任)

評議員 田村徹

平成22年6月15日(就任)

評議員 新井雅博、 評議員 小阿瀬達哉、 評議員 柏原益夫

平成23年3月27日(任期満了により退任)

評議員 朝岡伸江、 評議員 新井雅博、 評議員 市川捷次、

評議員 大島義一郎、 評議員 小尾孝男、 評議員 柏原益夫、

評議員 栗原容子、 評議員 小阿瀬達哉、 評議員 櫻井丘子、

評議員 佐藤直紀、 評議員 鈴木克彬、 評議員 千明金造、
評議員 苫米地純子、 評議員 富永精司、 評議員 中田純一、
評議員 野口勤、 評議員 深津卓也、 評議員 星野哲也、
評議員 持谷明宏、 評議員 森田茂、 評議員 森田繁

平成22年3月28日(就任)

評議員 朝岡伸江、 評議員 新井雅博、 評議員 市川捷次、
評議員 大島義一郎、 評議員 小尾孝男、 評議員 柏原益夫、
評議員 小阿瀬達哉、 評議員 櫻井丘子、 評議員 佐藤直紀、
評議員 鈴木克彬、 評議員 千明金造、 評議員 苫米地純子、
評議員 富永精司、 評議員 中田純一、 評議員 野口勤、
評議員 深津卓也、 評議員 星野哲也、 評議員 持谷明宏、
評議員 森田茂、 評議員 森田繁